

平成 22 年 7 月 22 日

各位

大和証券キャピタル・マーケット株式会社

### 韓国・インドにおける債券ビジネス強化について

大和証券キャピタル・マーケット（以下「当社」）は、韓国における債券ビジネス強化に向けて、2010年7月12日に Jung Insuk 氏を韓国債券部門のヘッドに任命しました。また、インドにおける債券ビジネス強化に向けて、2010年6月14日に Ajay Marwaha 氏をインド債券部門のヘッドに任命しました。

Jung Insuk 氏の前職は新韓証券（韓国）の債券本部長であり、以前は、ドイツ銀行、CS ファーストボストン、KDB 証券等において、トレーディング部門のヘッド格として国内債券・外国債券・為替・デリバティブ等の広範なプロダクトを手掛けてきました。

Ajay Marwaha 氏は直近約1年半、Nomura Financial Advisory and Securities (India) Private Limited の Executive Director を務め、同社以前は、リーマン・ブラザーズやシティグループにおいて、債券・為替・デリバティブ等のトレーディングやプライマリー・ディーラー業務の立ち上げに従事してきました。

当社は、昨年11月に①香港現地法人の「第二本社化」、②アジア地域における人員の大幅増強、③香港を中心とした海外拠点における合計1,000億円規模の資本増強、④アジアにおける現地有力者の当社アドバイザーへの招聘、の4点を主要な施策とするアジア戦略を発表し、キースタッフの獲得や資本増強を進めています。

重点地域としては、中国・香港をメインに、韓国・インド・台湾・シンガポールをそれに続く重要な市場と位置付け、デリバティブや債券を含めたトータルなアジアビジネス強化を進めております。その強化策の一つとして、先日ベルギーの金融大手 KBC グループのグローバル CB 部門及びアジア・エクイティ・デリバティブ部門の買収を発表致しました。

韓国・インドの債券市場は、日本を除き、中国に次いでアジアで2番目、3番目の規模を誇る持続的な発展が見込まれる市場です。当社は両国においてプライマリー・ディーラー資格、デリバティブ・ライセンスの取得を視野に入れ、両マーケットでのビジネス展開を

進めていきます。今回の Jung Insuk 氏、Ajay Marwaha 氏の採用もその一環であり、今後更なる人員拡大を図っていく計画です。

大和証券キャピタル・マーケットのグローバル・マーケット上席担当常務取締役である松島俊直は、以下の通り述べています。

「当社は、経済・資本市場共に成長著しいアジア各国で、日本同様フルラインナップの投資銀行ビジネスを展開し、“アジアを代表する投資銀行”となることを目指しています。

アジア諸国では、従来は間接金融が主流であり、外国人の債券保有比率も、概して低水準で推移してきました。今後は、急ピッチで実行されるインフラ整備に加え、アジア企業や域内に進出する多国籍企業のアジア各国通貨建て資金調達ニーズは、官民双方で大幅に増大することが見込まれます。また、各国国債市場の急拡大に続き、社債市場等の直接金融市場の発達に大きな期待が集まっています。

当社は、Jung 及び Marwaha 両氏の採用を契機に韓国・インドにおける債券ビジネスの強化を図り、両国資本市場の発展に貢献するとともに、アジア・新興国での事業拡大を通じて、当社のお客様に向けたより一層のサービスの多様化を実現してまいります。」

連絡先：

経営企画部広報課：神田、芹澤、新井田

Tel 81 3 5555 3039 (publicrelations@jp.daiwacm.com)

以 上